

政策調整会議の概要

開催日 平成 28 年 10 月 20 日 (木)

◎項 目

- 1 議会の対応について【総務部】
- 2 政策調整会議及び企画会議の見直しについて【総務部】
- 3 平成 29 年度知事部局組織・定数の改正方針について【総務部】
- 4 交通事故の防止等について【総務部】
- 5 平成 29 年度予算編成方針について【総務部】
- 6 「『世界津波の日』高校生サミット in 黒潮」について【危機管理部】
- 7 地域活性化雇用創造プロジェクトについて【商工労働部】

◎内 容

1 議会の対応について【総務部】

総務部より、議会の対応について注意喚起が行われた。

2 政策調整会議及び企画会議の見直しについて【総務部】

総務部より、政策調整会議及び企画会議の運営の見直しについて提案があった。

3 平成 29 年度知事部局組織・定数の改正方針について【総務部】

総務部より、平成 29 年度知事部局組織・定数の改正方針に関する資料を配付のうえ、概要説明及び協力依頼があった。

4 交通事故の防止等について【総務部】

総務部より、交通事故の防止等に関する資料を配付のうえ、公務中・通勤中の運転について注意喚起が行われた。

(警察本部)

県警察においても、公務中の交通事故について、これまで注意喚起をしてきたところだが、9 月からは各警察署を巡回して「死角の危険性と安全確認に関する教養」や「ドライブレコーダーを活用した訓練」などの新たな取り組みを行っている。今後、更に交通安全意識を徹底させていきたい。

5 平成 29 年度予算編成方針について【総務部】

総務部より、平成 29 年度予算編成方針に関する資料を配付のうえ、概要説明が行われた。

(副知事)

8 月に「職員の創造性の発揮と業務の質の向上に向けた取組について」の通知を出した。予算編成に当たっては効果のあるメリハリのきいた事業を意識して取り組んでほしい。そのためには、職員数や個々の職員の能力にも限界があるので、やめるところはやめるといった思い切った見直しをしていただきたい。

また、知事との調整の際には事業の優先順位も決めておいてほしい。

6 『世界津波の日』高校生サミット in 黒潮』について【危機管理部】

危機管理部より、『世界津波の日』高校生サミット in 黒潮』開催に伴う協力依頼が行われた。

7 地域活性化雇用創造プロジェクトについて【商工労働部】

(商工労働部)

戦略産業雇用創造プロジェクトは平成 26 年度から平成 28 年度までの 3 年間実施されている事業である。県では主に産業振興センターのものづくり地産地消・外商センターが活用し、過去 2 年間で 400 人を超える雇用が生まれた。平成 29 年度からは地域活性化雇用創造プロジェクトとして実施されることとなったので、計画作り等で各部局が考えているものがあれば、活用していただきたい。

(産業振興センター)

現在このプロジェクトを活用しており、来年度も是非チャレンジしなければいけないと思っている。新規事業が要件となっているので、事業提案について各部局の協力をいただきたいのでよろしく願います。

○ 副知事からの話

これから決算特別委員会、平成 29 年度当初予算編成、見積概要の作成、12 月議会など、3 月末まで忙しい時期が続くので、メリハリをつけた仕事をしていただきたい。

また、これから、行事や海外出張等により、知事不在の期間が例年より多いかもしれない。何かあればいつでも私に報告して欲しい。必要なものについては私から知事に電話で報告するし、私が指示できるものであれば指示する。